计合容未纷合数准针面 △和7年04日24日

仕云	具 中総 古 登 1	伸計画 防災・女王	.父刊						<u>څ</u>	和0/年01月21日					
計画の名	名称 第3期:だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備(防災・安全)														
計画の期	間 令和07年	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間) 重点配分対象の該当													
交付対象	象 滝沢市														
		心の生活をおくるため、通学児童	、生徒が利用する道路の安全を確1												
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	200 A	200 B	0 C	0 D	0 効果促進事	事業費の割合 C / (A + B + C	: + D)	0 %					
				計											
番号						定量的指標の現況値及び目標	目標値 最終目標値								
田与			定量的指標の定	義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最終	· · 目標値					
							(R7当初)	(R9末)	(R11末)						
1	雪寒路線除雪率														
	雪寒路線除雪率						70%	70%	72%						
	(雪寒路線除雪実	施延長)/(雪寒指定路線総延長)) × 1 0 0												
ŀ									\top						
-															
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	- 地域再生計	画を含む -					

1

A 基幹事業		事業	地域	交付	直接				西表とかる東娄夕	事業内容	市区町村名 /	車器	中佐1	#888	(年度)	全体事業費		(mp)1454941—
基幹事業(大)	番号		種別	対象	目接		種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	争業内容 (延長・面積等)	□ □区町刊石 / □ 港湾・地区名							個別施設計画 策定状況
举针争未(八 <i>)</i>						 される効果			(尹未酉川)	(姓氏:闽慎守)	尼房・地区石	KU/	100	KU9	KIO KII	(日川口)	伊田儿	來是扒沉
		備考	- 大ルック	200109	トラ州可	C1100XX												
道路事業	A01-001		雪寒	滝沢市	古埪	滝沢市	市町村	企 雪	(他)牧野林工区1号幹線	於雪 1 2 2 2 km	滝沢市					200		未策定
足叫于朱	7.01 001	<u>e</u> m		7-6//(15	H1X	76//(15	道		外	PAGE 1 0 0 . OKIII	7-6//(1)					200		N.X.L
									71									
			1			1	1		T	T	1.5							
ı											小計					200		
						1			T	T						1		
											合計					200		
				l		1			1	1	-							L
						I												1
							T						П					
1																		

1 案件番号: 0000627352

事前評価チェックシート

計画の名称: 第3期:だれもが暮らしやすいまちづくりのための安全で安心な社会資本の整備(防災・安全)

	チェック欄
1.目標の妥当性	
基本方針・上位計画等との適合等 1)基本方針と適合している。	0
I. 目標の妥当性	
基本方針・上位計画等との適合等 2)上位計画等と整合性が確保されている。	0
1. 日標の女当は 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1)広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	0
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2)広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	
	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
日信と事業内谷の登古性寺 「)日信と指信・数恒日信の登古性が唯体されている。 	0
11. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	0
 II . 計画の効果・効率性	
11. 計画の効果 効率性 目標と事業内容の整合性等 4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	
争未の効果) 万な争未効果が確認されている。 	0
川. 計画の効果・効率性	
事業の効果 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
計画の具体性 1)基幹事業の必要性が整理されている。	
III.計画の実現可能性	
計画の具体性 2)関連事業の目的が明確である。	
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	
	0

案件番号:0000627352